NEWS RELEASE





株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス 台湾パン・パシフィック・リテールマネジメント 2023 年 8 月 17 日

シ ティーリン クなんがん

2023 年 8 月 22 日(火)「DON DON DONKI CITY LINK南港」オープン!

~5 つの「台湾ドンキ初」が目玉! 鮮選寿司やヲた飯堂、コスメドンキでジャパンブランドを楽しんで~





パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(以下、PPIH)グループの台湾パン・パシフィック・リテールマネジメント(本社:台湾、代表者:竹内三善)は、2023年8月22日(火)に「DON DON DONKI CITY LINK 南港(シティリンクなんがん)」をオープンします。同店が出店する「CITY LINK 南港」はターミナル駅「南港駅」から直結の複合商業施設で、多くの人でにぎわいます。

■台湾ドンキ初の5つのポイント

①鮮選寿司·····アジアで人気の、DON DONKI が手掛ける寿司屋

選びぬいた新鮮なネタと特製赤酢をきかせたシャリがベストマッチの、アジアで人気の寿司屋「鮮選寿司」が台湾初上陸! シャリには店内で精米したての新鮮な日本産米を使用するため、お米本来の旨みを存分に感じられます。カウンターを 7 席設ける他、お持ち帰り専用メニューもご用意。店内に設けたフードコートもご利用いただけます。



ヲた飯堂(おためしどう)……袋麵と駄菓子の「お試し」どう!?

豊富な品ぞろえからお好みでチョイス! 限定商品*も!

- ②袋麺試食販売: DON DON DONKI では日本メーカーの袋麺を5袋セットで販売することが多いため、気になる味を気軽にお試しできるよう、お客さまチョイスの1食分(1袋)を店内で調理して販売します。
- **③駄菓子詰め放題**: 同様に大袋で販売されている駄菓子はバラ売りで展開し、カップに詰め放題できるコーナーを設けます。日本で世代を超えて愛される駄菓子を楽しみながら選んでいただけます。

④和牛弁当……アジアでブームの和牛串がお弁当に!

台湾 DON DON DONKI 発祥の和牛串は、今ではシンガポールやマレーシア等の当社店舗でも大ヒット。 DON DON DONKI CITY LINK 南港では、脂の乗った食べごたえのある和牛をジャパンスタイルのお弁当で提供します。新鮮な精米したてのお米とのコンビネーションをご賞味ください。

⑤コスメ好きのために「かわいい♥♥」を集めたコスメドンキ……グループ初のオンライン接客販売も

「コスメドンキ」では台湾 DON DONKI で人気の日本のコスメを展開。当社グループ初となる、お客さまが、日本のコスメメーカーさまから直接接客を受けられるオンライン接客販売会を不定期に開催します。売り場に設置した画面を通して、メーカーさまが商品の特徴や使い方をレクチャー。お客さまには予め商品サンプルをお配りすることで、レクチャーを受けながら使用感を実感いただけます。

NEWS RELEASE



■店舗概要

名 称:「DON DON DONKI CITY LINK 南港」

営業時間:9:00~22:00(店舗) 9:00~22:00 ※ラストオーダー21:30(鮮選寿司)

所 在 地: No. 369, Section 7, Zhongxiao East Rd., Nangang District, Taipei City

交 通:電車/ Taiwan Railway および Taipei Metro、Taiwan High Speed Rail「Nangang」駅直結

オープン:2023年8月22日(火)11:00(台湾時間)

売場面積:約1156 m²

建物構造:地上30階、地下2階建て(当社営業施設はB棟地上3階)

商品構成:食品・総菜、飲料・酒、化粧品他

駐車台数:406台(施設共有)





DON DON DONKI のコンセプトは美味・健康・環境

~Happiness for all from Japan (日本からすべての方に幸せを)~

DON DON DONKI は、日本製もしくは日本市場向けの商品や、日本産品を提供するジャパンブランド・スペシャリティストアです。2017年の初出店以降、アジアにおいて出店を拡大する中で、お客さまが日本産品の品質の高さや安全性を高く評価してくださっていることが分かりました。そこで「美味・健康・環境」という新たなコンセプトを設けました。折り紙をイメージしたロゴには、「生産~流通~消費者」のサイクルと、「価値を保証できる」という意味の「折り紙付き」を表現しています。今後も、環太平洋エリアにおいて多店舗展開を進めながら、日本食・日本文化の魅力を発信してまいります。



■日本の農畜水産物の海外販路拡大に向けた取り組み

PPIH グループは、2020 年 10 月に、日本の農畜水産物の輸出拡大に向けた生産者と PPIH グループのパートナーシップ組織「Pan Pacific International Club (PPIC)」を発足し、現在約 500 の生産者・関係団体に加入いただいています。PPIC の会員は、PPIH グループとの定期商談や直接取引契約が可能となり、安定した出荷先の確保につながるほか、市場や環境に左右されない出荷価格の安定が期待できます。

■PPIH グループの海外における店舗数(2023 年 8 月 17 日時点)

ODON DONKI 等の小売店舗数: 米国 65 店舗、シンガポール 15 店舗、タイ 6 店舗、香港 10 店舗、台湾 2 店舗、マレーシア 3 店舗、マカオ 1 店舗

(PPIH グループ店舗網 https://ppih.co.jp/search/)

■一般の方のお問合せ先 株式会社ドン·キホーテ

HP〈https://www.donki.com〉の「ご意見・お問い合わせ」フォームをご利用ください。